

XML電文への移行に伴う経理業務の効率化について

永和信用金庫

全国銀行協会および全国銀行資金決済ネットワークでは、平成30年12月25日(火)より全銀EDIシステム(ZEDI(ゼディ))を稼動し、総合振込につきまして、XML電文^(注)への移行を開始いたします。

(注)電文の長さなどを柔軟に設計・変更することができ、大量の情報を格納することが可能な電文形式

ZEDIの稼動により、総合振込におきまして、支払企業様から、請求書番号や支払通知番号など振込に関する様々な情報を添付して、受取企業様に送ることが可能となります。

ZEDIのご利用により、受取企業様におかれましては、どの請求に対するお振込みであるかが明確になり売掛金の消込作業の効率化が可能となるとともに、支払企業様におかれましては、受取企業様からのご請求に関するお問合せへのご対応負担が軽減されるなど、双方の企業様におかれまして、経理業務の効率化と生産性向上が実現できます。

当金庫では、ZEDIの稼動にあわせて、法人インターネットバンキングにおきまして、ZEDIに対応したサービスを提供いたします。

なお、全国銀行資金決済ネットワークより、XMLファイルでの振込を簡易に作成可能とする機能「S-ZEDI」が無料で提供されます。

ぜひご利用をご検討いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

ZEDIに関しましては、[全国銀行協会のホームページ](#)をご参照ください。

[全銀EDIシステム簡易XMLファイル作成機能(S-ZEDI)]

①S-ZEDI専用サイトのURL：<https://www.simple.zedi.jp>

②S-ZEDI利用ガイドのURL：<https://www.zengin-net.jp/zedi/>

※S-ZEDIは振込を行う際のXMLファイル作成機能であり、入出金明細ファイルの読み込みについては、別途、XMLファイル対応ソフトウェアの導入が必要です。

[お電話でのお問い合わせ]

IBヘルプデスク 0120-985-643 (平日09:00~22:00)